

STAR NEWS

2023winter Vol.4



Orkaori.n

*SPC Philosophy We, the friends of Sun and Passion,
make it our mission to work hard for human
development and fellowship before
pursuing professional interests, and call it the study of SPC's life.*

【Introduction】

会社名 TAIRAN HOLDINGS

代表 小畠 智哉(SPC関西執行部・経営部長)

公式HP <https://www.tairan.info/recruit>

従業員数 30人

年商 1億

PLUS ONE店舗数 3店舗

PLUS ONE店 PLUS ROAD店

PLUS ROAD店



業界の垣根を超えた

新ビジネススタイルに挑戦中!!

現在自分は和歌山で3店舗サロン経営をさせていただいている。父親から会社を受け継ぎ、父が大切に守ってきた経営方針と今の時代にあった新しいやり方を合わせたサロン経営を行っています。今後の美容業界については様々な意見や考え方がある中で、自社では新ビジネスを数年前からスタートしています。

まずフォーカスをあてたのが、サロンに来店されているお客様のパーソナルインフォメーションです。私たち理美容師はお客様と沢山の時間を共有する中で、様々な顧客様の情報を管理させていただいている。名前年齢はもちろん、家族構成、お仕事内容、趣味趣向など。このパーソナルな情報を活かした取り組みの中で新しく立ち上げたのが着付けのレンタル業と販売業です。以前から成人式・結婚式など私たち美容師にとって着物とは身近な存在でした。当社までにお客様と担当の美容師がミニケーションを取って着物とヘアのコーデを提案していく。そしてお客様の思い出に残る最高の晴れ舞台のお手伝いをさせていただきたいという思いから今回着付けのレンタルと販売ビジネスをスタートさせていただきました。近年成人式や着付け関連のビジネスは他業種も参入してきているので地域密着の自社の強みを活かして頑張っていきたいと思っています。



次に立ち上げたビジネスが美容師早期育成塾です。我々の美容業は育成・教育がとても重要だと思っています。本来であれば専門学校やサロンで20代前半から学んでいくのですが、もっと早くから美容師の世界を見て欲しい、感性が高い子供達に美容の素晴らしさを伝えていきたい、そして未来の日本の美容業界に恩返しができればと思いこの美容師塾をスタートしました。子供達の親ご様とも色々な話をさせていただく中で、子供達の未来の選択肢が増えるきっかけが学校や塾の先生以外からお伝えできるのも美容師塾だからこそ出来る強みかなと思っています。固定概念をすべてシャンプーから教えるのではなくカットから教えて楽しく学んでいただく今の時代に合わせてた新しい形の教育を今後もやって行きたいと思います。



最後は訪問福祉美容です。高齢者が年々増えていく中、私たちの業界も舵を切らなければならない時間帯に入ってきました。現在高齢者のお客様はサロンにずっと来店して下さっていた大切な生涯顧客様と私どもは思っています。今までではサロンに来れていたけど現在は介護施設に入っていたり、一人ではサロンに行けなくなってしまった方も年々増えています。そこで定期的にご自宅、介護施設などにお伺いさせていただきカットやヘアーデザインの提供を行っています。若い世代の美容師、ベテランの美容師関係なく今後は超高齢化社会になっていく事を踏まえて、美容師の仕事改革が必要だと考えています。

自分の会社は父の代から数十年と地域のお客様に育てていただき今日までやってきました。今後はそんな地域の方々や、この大切な和歌山の地に貢献し、地域活性化のお手伝いになればと思い特産物の山椒を使用した自社商品も作っていきたいと考えています。最後に経営者としての自分の考え方や今後のビジョンについてお話させていただきます。私自身経営の勉強はSPCグローバルという組織で日々学んでいます。その中で先輩の経営者の方々から様々なアドバイスを頂き自社の経営に活かさせていただいている。経営に携わつ



ていく中で365日サロンや会社の事を考えます。しかし、SPCに入り様々な組織活動を通じて『考え方』の質が深くなりました。現在自分はSPC関西の経営部長をさせていただいている。その中でオンラインサロンを立ち上げ毎月様々な講師の方を招いて、配信させていただいている。このコロナ禍の中でサロンのスタッフさんオーナーが学べる新たな場所が確立できたので、今後もオンラインセミナーの拡大は頑張っていきたいと思っています。

PLUS ONE店



PLUS ROAD店



felice店



【Introduction】

会社名 TWINZ GROUP

代表 七村泰雄(SPC関西スタイリングコレクション実行委員長)

公式HP <https://twins-group.net/>

従業員数 10人

年商 5千万

店舗数 3店舗

Hair Make TWINS店 Hair Make TWINS street店

TWINS Eyelash店



スタイリングコレクションは

自社のもっとも大切な人材教育

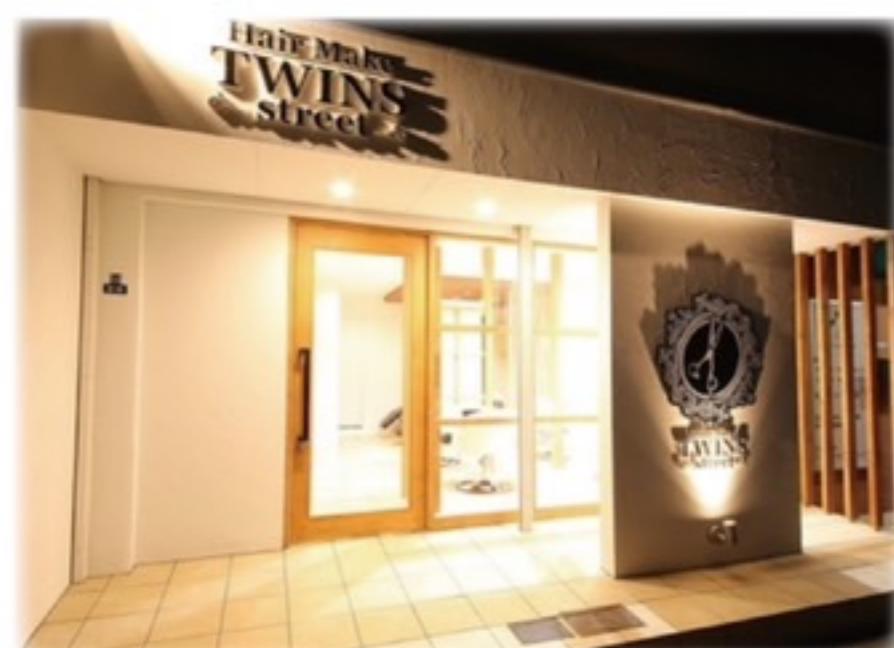
大阪交野市で3店舗サロン経営をしている七村泰雄です。今回はSPCに入ってから自社がどのように成長してきたのかをお話させていただきたいと思います。まず交野市という場所は大阪の中でも自然に囲まれた、人口7万人程の街で私は23年前にサロンを開業しました。開業時は妻と弟と数名のスタッフでサロンワークしていました。その当時は周りにライバル店が余りなく、数ヶ月ぐらいでお店も軌道にのりとても順調に進んでいました。ところがオープンしてから十数年が経過したあたりで、近所にライバル店舗が増えたりスタッフが辞めてしまったり少しづつ経営が苦しくなってきました。そこで門を叩いたのがSPCです。SPCに入会してからは本当に必死で学びました。入って半年ぐらいは定例会議・懇親会に参加するだけで精一杯でした。しかし、そこで出会った先輩方や仲間に励まされ、助けられ色々な経営の話や売り上げの作り方、会社やお店はどうあるべきかなど、沢山の学びを得た結果、赤字続きだったお店が黒字化していき繁盛店に復活しました。一度はサロンを閉店しようかと考えていた時期もあったのですが、経営のやり方やあり方を変えるだけこんなにサロンが変わると自分もそうですが、妻もすごく驚いていました。その頃から少しづつ自分自身に余裕ができ、そこから更にSPCの事を学んでいきました。そこで出会ったのがレーダーチャートと4班制です。この仕組みに出会った時の衝撃は今でも覚えています。直ぐにスタッフと一緒に学んで、各自に責任を与えて任せていきました。すると自分の中で漠然としていた数字や人材教育、年間計画などのビジョンが明確になっていました。そこから次の新しいチャレンジがやってきました。

それはサロンのリニューアルです。座席数を増やしもっと売り上げを作れるサロンしていく計画です。とある日の定例会議である先輩に「七村君。最近君のサロンも好調みたいやし、そろそろリニューアルした方が今後の為にも良いと思うよ!」の一言でどんどん話が進み、数ヶ月後にサロンも心機一転新しくスタートしました。この時はさすがに不安もありました。せっかくSPCに



入会し、売り上げや支払い関係も安定したところで、また融資を受けて返済額が増えてしまう。正直怖さはありました。しかし前を向いて突き進むしかない。自分も妻も、そしてスタッフ達も運命共同体・共に戦場で戦う戦士のような気持ちでサロンの売上を伸ばしました。丁度この頃に導入した仕組みが次回予約システムです。この仕組みがうまく稼働しどんどん売上は伸びていきました。

リニューアルしたサロンは4班制度・レーダーチャート・次回予約が連動し、自分が現場から離れる事が出来てきました。そしてこの時期に自分の経営人生を大きく変えるSPCの重要な役職のポスト『関西スタイリングコレクション実行委員長』に任命されました。この役職を通してたくさんの事を学びましたし、自社の社員教育技術の向上がスタコレを通して大きく成長出来ました。自分自身も全国に飛び回り、たくさんの仲間も出来、人としての幅を広げる勉強もさせていただきました。そしてこのスタコレと自社の両立をしながら新店舗も出店する事が出来たり、初の事務所も作りました。今はその事務所はネイルサロンにリニューアルして新しい売上を作るスペースになったので、また必要になった時には事務所を作りたいと思っています(笑)



気づけば早いもので、自分は4期スタコレ実行委員長をさせていただきました。そして今期でこの役職は終了となります。しかし、今後の競技会の未来や、新しい形に対しては様々な思いもあります。自分が努めさせていたいたこの数年の間に、コロナ禍が進み大会自体の運営や選手達の参加の仕方もオンラインが導入されました。しかし、スタイリングコレクションを今後も継続していく上で一番大切である

『選手達がもっと輝ける場所それがスタイリングコレクション!』

この気持ちを大切にし、次のリーダーにバトンを渡したいと思っています。最後にSPCを通して様々な先輩の言葉やアドバイスのおかげで自分の考え方方が大きく変革しました。一番印象に残っているのが大阪本部の松岡歴代の言葉です。当時まだサロンの売上が安定しなく悩んでいた時に『死ぬ事以外はかすり傷やで』この言葉のおかげで本当に気持ちが楽になった事を覚えています。まだまだ沢山叶えていきたい夢や目標があるので今後も頑張っていきたいと思います!

STYLING
COLLECTION
2022

Salon information

Hair Make
TWINS店

Hair Make
TWINS-street店

Hair Make
TWINS Eyelash店



● プライベートサロンだから出来る
最高の人材教育システム

【Introduction】

サロン名 a·p·i·t's hair

代表 田中望(SPC関西メディア・通商・ビューティ担当)

公式HP <https://beauty.hotpepper.jp/>

slnH000189622/

従業員数 5人

『理念』

一人一人が進化することによってapits hairが進化します

一人一人が成長することによってapits hairが成長します

一人一人が同じ目標を目指すことによって

apits hairが完成します

みなさんこんにちは。私は大阪の吹田市岸辺という街で美容室経営をしている田中望です。もともと母が作ってくれたサロンで、以前は兄も一緒に働いていました。その後兄は自分でサロンを開業し現在は母と自分とスタッフ数名でサロンワークをしています。現在は自分が母からサロンを引き継ぎ経営をさせていただいているのですが、とても時代の変化を感じる時があります。昔はお客様と従業員が友達のようにコミュニケーションとってアットホームな業界だと感じていました。しかし、自分が美容師になり働き出した頃から先輩は後輩を教える(人材教育)事が美容業界ではとても必要だと気づきました。様々な人材教育の仕方がありますが、私がもっと大切にしている考え方が『人と人との繋がり』です。技術を教える、接客を伝えるそのベースに『人と人との繋がり』がしっかりとあるかどうかで従業員の成長の仕方、モチベーションにかなり影響すると考えています。私のサロンでは週一回の個人面談を行っています。各自に売り上げ目標を決めさせています。そしてスタッフの思いをしっかり聞き取りポテンシャルを引き延ばすことが、経営者として一番大切な仕事だと思っています。現在数名の従業員がいますが、その中でも一番若手の女の子がいます。この子は入社当時からすごく頑張り屋さんで成長がとても楽しみな女の子です。



まだシャンプーや下回りしか出来ませんが、ある日いつものように個人面談をしました。そこで彼女の夢や目標を聞いていた時に、この子なら店長になれるような気が自分の中で芽生えました。そしてその事を伝えたところとてもびっくりしていました。スタイリストにもなっていない、美容師になってまだ数ヶ月しか働いていない自分が店長を目指して頑張っていく事に初めは彼女も心の整理がつかなかったと思います。しかし、サロンワークをしていくうちに彼女の内で明確な店長になるという道筋が見えて来たのか、現在では美容師キャリア3年以内にサロンの店長になると決めて日々頑張っています。私は人には無限の可能性があると本気で思っています。先ほどもお話をさせていただきましたが『人と人との繋がり』が私の早期人材教育です。これからも若い人達のポテンシャルを最大に引き出し、その子が自分一人では想像出来なかった事を、私自身の言葉の力で大きく広げてあげればと思っています。

beauty world
Japan Osaka
インテックス大阪

Beauty CAFE
SPC GLOBAL



現在私はSPC関西でメディア・ビューティ部を担当させていただいている。今年は新しい会員拡大のイベント『beauty world』にSPC関西として初めて出店させて頂きました。国内で一番大きな美容業界のイベントなのでかなり不安とプレッシャーがありましたが、ビューティー部長の石橋部長を筆頭にSPC関西全体で応援していただき予想をはるかに上回る動員数があったので大成功で無事終了する事が出来ました。今回のイベントで様々な学びがありました。一つ目は集客の仕方についてです。サロンの集客&求人の仕方も時代と共に変化していますが、私たちSPCの会員拡大の仕方も今回のイベントを通して新しい拡大の形が見えた。二つ目は、圧倒的な目標を掲げてみる事です。今期関西の会長を務められている、松島会長が掲げるスローガンの一つに『圧倒的に勝つ。結果を残す』この言葉を定例会議・懇親会でよく耳にしています。その影響もあり今回のbeautyworldではとても大きな目標を掲げて、それに向かって頑張った事で結果に繋がったと思います。来年は更にイベントの内容や仕組みをブラッシュアップさせて、さらなる成果を追求ていきたいと思います。今後も関西SPCの仲間と一緒に色々な事にチャレンジして行きたいと思います。そしてSPCで学んだ事、体験した事を活かしてさらなる自社の発展に繋げていければと思います。